

平成 27 年 黒部市教育委員会 11 月定例会 議事録

開会年月日	平成 27 年 11 月 26 日 (水) 午後 1 時 30 分																				
会場	黒部市役所 202 会議室																				
会議の種類	定例会																				
出席委員 (5 人)	1 番 川崎 正美 2 番 水野 恵子 3 番 村田 聖士 (委員長) 4 番 大丸 勝男 5 番 能澤 雄二 (教育長)																				
出席職員 (10 人)	<table border="0"> <tr> <td>教育部長</td> <td>瀧澤 茂宏</td> </tr> <tr> <td>事務局次長・学校教育課長・学校給食センター所長</td> <td>御困 泰晃</td> </tr> <tr> <td>事務局次長・生涯学習課長</td> <td>飯野 勉</td> </tr> <tr> <td>スポーツ課長・フルマラソン推進班長</td> <td>魚谷八寿裕</td> </tr> <tr> <td>図書館長・図書館構想推進班長</td> <td>中谷 松憲</td> </tr> <tr> <td>こども支援課長</td> <td>霜野 好真</td> </tr> <tr> <td>学校教育課 学校教育班長</td> <td>尾村 国昭</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課 社会教育班長</td> <td>横山 栄人</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課 ジオパーク推進班長</td> <td>西中 雅博</td> </tr> <tr> <td>学校教育課 課長補佐 庶務係長</td> <td>神保 竜</td> </tr> </table>	教育部長	瀧澤 茂宏	事務局次長・学校教育課長・学校給食センター所長	御困 泰晃	事務局次長・生涯学習課長	飯野 勉	スポーツ課長・フルマラソン推進班長	魚谷八寿裕	図書館長・図書館構想推進班長	中谷 松憲	こども支援課長	霜野 好真	学校教育課 学校教育班長	尾村 国昭	生涯学習課 社会教育班長	横山 栄人	生涯学習課 ジオパーク推進班長	西中 雅博	学校教育課 課長補佐 庶務係長	神保 竜
教育部長	瀧澤 茂宏																				
事務局次長・学校教育課長・学校給食センター所長	御困 泰晃																				
事務局次長・生涯学習課長	飯野 勉																				
スポーツ課長・フルマラソン推進班長	魚谷八寿裕																				
図書館長・図書館構想推進班長	中谷 松憲																				
こども支援課長	霜野 好真																				
学校教育課 学校教育班長	尾村 国昭																				
生涯学習課 社会教育班長	横山 栄人																				
生涯学習課 ジオパーク推進班長	西中 雅博																				
学校教育課 課長補佐 庶務係長	神保 竜																				
会議開始	午後 1 時 30 分 (市民憲章朗唱)																				
委員長	<p>只今から、黒部市教育委員会 11 月定例会を開会します。初めに、次第の 2 番「会議録の署名について」は、委員長の私が署名します。</p> <p>次第の 3 番、「議事録」についてであります。10 月定例会の議事録ですが、事前配布してありますので読み上げは省略いたします。訂正・質問等がございましたらお願いします。(質疑なし)</p> <p>ないようですので、記載のとおりとし、私が後ほど署名いたします。</p> <p>次第の 4 番、教育長報告をお願いします。</p>																				
教育長	<p>まもなく師走に入ろうとしていますが、いよいよ昨日、一昨日あたりから寒くなってきました。健康にはそれぞれご留意いただきたいと思います。10 月から 11 月にかけて、学校訪問や学校行事、また、公民館まつりや地域行事がたくさんございました。委員の皆様にはご出席いただき、ありがとうございます。また、先日、17 日ですが、長野県塩尻市と安曇野市の図書館を視察して頂きました。日帰りということで、タイトな日程で、大変お疲れ様でした。研修の成果につきましては、この後の新図書館の整備に結び付けていきたいと思っております。それでは教育長報告をさせていただきます。</p> <p>1 所管事務の状況報告について</p> <p>(1) 学校訪問研修</p> <p>(10 月 30 日[中央小]、11 月 4 日[たかせ小]、5 日[若栗小]、9 日[宇奈月小]、19 日[宇奈月中])</p>																				

(2) 教育委員視察研修 (11月17日 長野県)

2 出席した会議の概要報告について

(1) 合唱コンクール

(10月24日[鷹施中]、25日[宇奈月中]、30日[桜井中]、31日[高志野中])

(2) 公民館まつり巡回 (11月1日・3日・8日・15日 各公民館)

(3) 根室市高校生表敬訪問 (11月6日 市役所)

(4) 黒部市美術展表彰式 (11月14日 コラーレ)

(5) 中央小学校創立40周年記念式典 (11月14日 中央小)

(6) 黒部市少年少女活動実践意見発表会・善行青少年表彰式 (11月21日 コラーレ)

(7) 黒部市教育支援委員会 (11月24日 市民病院)

(2)の公民館まつり巡回について、12月13日の下立公民館が最終となる予定です。(3)の根室市高校生表敬訪問ですが、高校生2人が来市されております。11月4日から11月7日の日程で、黒部市へ来ていただいております。11月5日に鷹施中学校、11月6日には高志野中学校で講演、交流をしております。次に(4)美術展でございますが、表彰式は14日、会期が11月12日から17日の日程で開催されました。(6)黒部市少年少女活動実践意見発表会・善行青少年表彰式は意見発表が小学生5人、中学生2人の7人、表彰につきましては、個人が小学校6人、中学校7人、団体は小学校6団体、中学校4団体が表彰されました。(7)黒部市教育支援委員会ですが、これは旧の就学指導委員会のことで、障害のある児童の就学先について専門的観点から審議する会議であり、市民病院で開催されております。

3 所管事務に関する問題・情報等について

(児童・生徒及び教職員の安全・安心に関すること)

(1) 児童生徒の交通事故等

・11月9日(月)午前7時55分頃 堀切新地内

中2男子生徒が自転車で登校途中、右斜め前に曲がるべきところを眠気が差し、一瞬目を閉じて直進したため、田んぼへ転落。本人は左手首に痛みがあったため、家に戻り岩井整形外科を受診しました。診察の結果、左手首の骨折と診断されました。これを受け、校長研修会で今年度、自転車による自損事故が4件発生していることを伝え、各校で再度交通安全指導の徹底を図るよう指示するとともに、特に、日没が早くなっていることから、下校時の自転車ライトの点灯を徹底指導するよう伝えました。

(2) 教職員の交通事故等 (なし)

(3) 不審者等の情報

・11月1日(日)午後3時20分頃 クマ目撃 吉城寺地内(産業廃棄物中間処理施設付近)

農作業をしていた地元住民がクマ1頭を目撃し、別の男性を通じて黒部市へ通報。その後、市から黒部警察署へ通報。目撃者によると、クマは林道を歩いていたが、その後、林の中へ姿を消しました。黒部警察署と市鳥獣被害対策実施隊員及び市職員が現場付近をパトロールするとともに、パトカーの広報により周辺住民へ注意喚起したということであり、教育委員会としては、全小中学校へFAX

で連絡し、注意喚起したところであります。

(4) いじめ (10月報告分)

小学校については認知件数3件、内訳として新規1件、継続2件、中学校につきましては認知件数が1件、内訳は新規1件でございます。対応状況については記載の通りでございます。以上報告を終わります。

委員長

只今の教育長報告について、何かご質問等ありましたらお願いします。

私からですが、根室市の高校生の表敬訪問は、中学校を回られたということですが、交流というのとはどのようなことをされたのですか。

教育長

北方領土の原点というのは、根室市の地区ですが、その根室市の皆さんが北方領土返還の意義と言いますか、重要性を黒部市に限らず、全国に派遣されてPRする、周知する、そのようなことを行っておられるということです。

委員長

根室市の高校生が来て、何かいろいろお話されるのですか。

教育長

そうです。黒部市では平成24年から毎年受け入れておりまして、根室市の高校生が北方領土問題について、黒部市の中学校において講演、意見交換をするという授業です。

委員長

中学生が教室か体育館に集まって行うようなイメージですか。

事務局

鷹施中学校と高志野中学校2校に出前講座というかたちで行っております。

(学校教育課長)

委員長

雰囲気は、だいたい分かりました。

事務局

過去には大阪にも行っておられたと聞いております。

(教育部長)

委員長

それは今回と同じように高校生が行くのでしょうか。

事務局

はい、高校生と随行の先生が1名ついておられます。

(教育部長)

委員

新聞に出ていましたね。

教育長

はい。鷹施中学校の記事が載っていました。あわせて、この訪問の機会に市内の中学校の修学旅行に、ぜひ根室市に来てくださいと、PRしておられました。

委員長

観光大使のような役割も果たしているということだと思います。

次にもう一点ですが、教育支援委員会というのは、毎回市民病院で開催されているのですか。やはり専門の先生がおられるからですか。

教育長

そうです。委員には、にいかわ支援学校の先生や小学校の専門の先生もおられますが、やはり、医学的な分野での専門家であります市民病院の精神科や小児科の先生方が3人おられますので、市民病院で開催することとしております。

委員長	<p>わかりました。他に何か質問はありますでしょうか。(質問なし)</p> <p>それでは、次に、議案の審議に移ります。今回は、4つの議案が提出されています。まず「議案第22号 黒部市立小中学校通学区域設定規則の一部改正について」、事務局から説明願います。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>改正内容は2点でございます。一つは、小学校通学区域の変更でありまして、前沢小と三日市小学校の統合により平成28年4月から桜井小学校が開校いたしますが、現在の両校の通学区域を桜井小学校の通学区域に改めるものであります。もう一つは、中学校の通学区域の変更でございます。お手元の別紙「中学校通学区域変更のお知らせ」をご覧ください。現在、大布施地区の高橋地区、堀切新地区、石田地区の堀切地区の一部ですが、現在は桜井中学校校区となっております。しかし、この3地区では、どの学年におきましても約7割の生徒が指定校変更手続きにより、高志野中学校に通学している状況でありまして、実態を踏まえた通学区域とするものであります。通学区域の変更につきましては、該当する3町内会、大布施振興会の全役員、堀切地区については石田自治振興会長に対して説明を致しまして、了解をいただいております。来年4月1日から新たな校区となる予定です。</p>
委員長	<p>中学校の通学区域の件ですが、実情に合わせた改正ということですが、残りの3割の方はどうなるのでしょうか。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>現在の在校生(1,2年生)は、これまでどおりとなり、特別な手続きは必要ありません。来年4月以降に入学される生徒が桜井中学校に通う場合は、家庭の事情等の理由等により判断された場合に指定校変更の手続きをしていただくこととなります。</p>
委員長	<p>地域にも説明されて、了承を得られたということですね。(事務局：はい)</p>
委員	<p>新旧対照表を見ますと、宇奈月小学校の区域の表記が変わっています。改正前は細かく書いてあったのが全域という表記になっていますが。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>すみません。説明が抜けておりましたが、区域の変更は基本的にはありません。この機会に文言を整理し統一したものであります。(委員：分かりました)</p>
委員長	<p>特に質問等なければ、採決をしたいと思いますが。議案第22号について、原案のとおりご異議ありませんか。(異議なし)</p> <p>ご異議なしでありますので、議案第22号は、原案のとおり決しました。</p> <p>次に、「議案第23号 黒部市スクールバス等運行管理規程の一部改正について」、事務局から説明願います。</p>
事務局 (学校教育課長)	<p>これにつきましても桜井小学校の開校に伴うスクールバス運行に係る規程の一部改正でございます。小学校のスクールバスの文科省の運行基準は通年概ね4キロ、冬期間概ね2キロとなっております。統合後の桜井小学校では、通年は従</p>

前どおりで、新たに山田新の一部が冬期間の対象エリアに加わるということになります。それと、使用するバスにつきましては、これまでチャーター方式(車両・運転手の委託)でしたが、市保有のマイクロバスで運行(運転手のみ委託)するというので、新たに加わることとなります。以上です。

委員長

質問はありませんでしょうか。無ければ採決します。議案第 23 号について、原案のとおりご異議ありませんか。(異議なし)

ご異議なしでありますので、議案第 23 号は、原案のとおり決しました。

次に、「議案第 24 号 黒部市公営施設使用の個人演説会開催のための候補者が納付すべき費用についての一部改正について」、事務局から説明願います。

事務局
(学校教育課長)

これにつきましても、開校する桜井小学校に係るものでございます。個人演説会開催にかかる規定の一部改正でございます。三日市小学校を桜井小学校に改め、閉校後使用しないこととなる前沢小学校を削除するものでございます。

委員長

質問ありましたらお願いします。(質疑なし)

無いようでありますので、採決します。議案第 24 号について、原案のとおりご異議ありませんか。(異議なし)

ご異議なしでありますので、議案第 24 号は、原案のとおり決しました。

次に、「議案第 25 号 平成 28 年度黒部市立幼稚園の収容定員について」であります。これは、黒部市立幼稚園管理規則におきまして、「収容定員は毎年度定める」という規定によるものであります。事務局から説明願います。

事務局
(こども支援課長)

幼稚園の収容定員につきましては毎年度教育委員会で定めるということになっておりますので、この時期においてこの表の通り生地幼稚園、白鷹幼稚園、さくら幼稚園、それぞれ 30 人、30 人、160 人ということで人数を決めさせていただきたいというものでございます。今年度の定員も 30 人、30 人、160 人ということで、今年度からの変更はありません。裏面、34 ページですが、こちらの中ほどには 3 園の現在の、3 歳、4 歳、5 歳児ごと、年齢ごとの通っている児童数、学級数が記載されております。1 番下、下段には、10 月 26 日から来年度の幼稚園入園希望者の受付をいたしましたけれども、それに基づきます各年度の児童数、学級数ということで集計をしているものでございます。ちなみに来年の白鷹幼稚園は、11 人で 1 学級、12 人で 2 学級、8 人で 1 学級、計 31 人の 4 学級となっておりますが、この 31 名のうち、30 名を定員としているということで、1 人調整する必要があると思っていたのですが、18 日現在の集計では、31 名だったのが、本日現在 30 名となり、ちょうど定員数の中に収まりましたので、調整の必要が無くなりました。なお、例えば 4 歳児の 12 人で 2 学級とありますが、白鷹幼稚園は石田保育所と一緒に学級をもっておりますので、保育所のクラスと一緒に過ごしますので、保育所のクラスが他に 30 数名おりまして、あわせて 40 数名の中で 2 学級というような表記でございます。12 人を 2 クラスに分けているという趣旨ではありませんので、申し添えます。

委員長

今の説明だと、学年というか、年齢によって 1 クラスから 2 クラスになる人数が違うということでしょうか。つまり先生の数もクラスの数によって変わるとい

うことでしょうか。

事務局
(こども支援課)
年齢によって幼稚園児と保育所児の人数に対する先生の配置数が変わります。
3歳児は20人に対し1人の先生を配置しなければならないということです。

委員長
幼稚園児と保育所児を合わせても人数に達しないから1クラスということですね。そこは数字としては隠れていますが、さくら幼稚園は20人を超えるから2クラスということですね。

事務局
(こども支援課)
はい、そのとおりです。

委員長
さくら幼稚園の5歳が24人で1クラスというのはどういうことでしょうか。

事務局
(こども支援課)
4、5歳になりますと30人に1人の先生が配置されればよいという事情です。

委員
では、さくら幼稚園の29名で2クラスというのはどういう意味でしょうか。

事務局
(こども支援課)
途中入所を見込んで、2学級設置しておくということです。人数的にはぎりぎり1学級で済むのですが、途中入所によって30人を越えることも予想される中での対応です。年度途中で、先生を急きょ配置することは難しいためです。

委員長
今、さくら幼稚園3歳児が26人で2クラスですよ。これは3歳児が20人以上だから、来年度にその児童達が上がって、3人増えて29人。そして、さらに増えるという見込ですね。

事務局
(こども支援課)
増えることが見込まれます。

委員長
これがもし29人のままだと1クラスにするということですか。

事務局
(こども支援課)
できれば、余裕をもって2クラスとしたいと思っております。

委員長
そのあたりは自由度があるんですね。

事務局
(こども支援課)
30人に対し最低1人ですので、2人配置することには問題ありません。

委員長
了解しました。他に質問はありませんでしょうか。(質疑なし)
ないようですので、採決します。議案第25号について、原案のとおりご異議ありませんか。(異議なし)
ご異議なしでありますので、議案第25号は、原案のとおり決しました。
次に次第の6番、協議に移ります。はじめに、「平成28年度予算要求の概要」についてであります。事務局から説明願います。

事務局
(学校教育課長)
各課から平成28年度予算編成方針および重点事業の概略を説明いたします。
予算編成にあたりましては、原則経常経費で5%シーリング、投資的経費で

10%のシーリングということであります。予算査定がどうなるかわかりませんので、金額は明示しておりませんが、各課の予算要求の考え方としてご理解いただければと思います。それでは、学校教育課の予算編成方針でございますが、重点施策は、「豊かな心をもつ子ども」、「たくましい体をもつ子ども」、「優れた知性をもつ子ども」を実現するため、5つのプログラムを推進していくというものでございます。重点事業ですが、新規事業、拡充事業の概況を中心に説明させていただきます。

〔区分1〕

・小学校大規模改造

小学校空調設備の設置工事で、9校を2ヵ年で整備する予定です。平成28年度は、そのうちの4校を計画しております。

・小中学校の施設維持管理

小中学校外壁調査委託です。これは建築基準法による調査委託でして、小学校校舎5校、体育館2校、中学校校舎2校、中学校体育館3校について要求しています。

・中学校建設事業

桜井中学校校舎棟新築工事です。2ヵ年継続事業の2年度目です。

・小中学校再編計画の推進

中学校統合に向けた準備として、説明会を引き続き開催しながら、遠距離通学対策の検討を具体化していきたいと考えております。

〔区分2〕

・豊かな体験活動の推進（例年どおり）

・国際化教育の推進

平成32年度から文科省は教科化をめざして、平成30年度から段階的に実施する動きがあると聞いておりますが、黒部市ではその動向に注視しながら来年度も引続き英会話科を実施することとしております。また、隔年で実施しております英会話科授業の一般公開を予定しております。来年度は、姉妹都市メーコン・ビブ郡への中学生派遣の年でありまして、今までは中学3年生8名を派遣していましたが、派遣されない学年が生ずることから、2年生8人と3年生8人、合わせて16人の派遣について要求しています。

・帰国児童生徒教育の推進（例年どおり）

・学校図書活動の充実

学校図書館活動推進員の拡充として、現在4人のところを7人に増員することを要求しています。

・特別支援学習環境の充実

要対応児童が増加しておりまして、その対応としてスタディ・メイトを25人から27人に増員について要求しています。

・不登校対策（例年どおり）

・奨学資金事業

予算的には影響ありませんが、大学等卒業後、5年間黒部市に住み続ければ、残りの5年間の返済を免除するという制度的な充実を図りたいと思います。

〔区分3〕

・情報教育の推進、児童・生徒用図書の充実、生徒指導等の充実（例年どおり）

・教師用教科書、指導書の購入

新規事業ということで、中学校の教科書が改訂となりますので、教師用教科書、指導書の購入費を要求しています。

〔区分4〕

・保健管理

昨年導入した養護教諭の代員対応は、これまで修学旅行時だけでありましたが、小学校連合体育大会時においても、養護教諭が不在になったりしますので代替職員を派遣できるように、拡充を要求しています。

・遠距離通学対策

桜井小学校開校に伴う冬期間のスクールバス運行エリアに山田新の一部が加わりますので、運行経費が増額となります。

〔区分5〕

・教職員研修の充実、各種教育研究会等への支援（例年どおり）

全国中学校バレーボール選手権が来年、黒部市、入善町、魚津市の2市1町で開催されます。メイン会場が黒部になります。その開催経費について補助金を要求しています。

事務局
(生涯学習課長)

重点施策について1つ追加いたしました。結婚支援活動事業の推進でございます。昨年までは3番の女性活動事業の推進の一項目でしたが、別枠で新たに設けたということになります。

重点事業について、主だった事業について説明させていただきます。

〔区分1〕

・公民館等のコミュニティ施設の整備

音沢公民館建設実施設計でございます。平成29年度の着工に向けて実施設計を行います。次に旧浦山公民館の解体工事に要する経費を見込んでおります。

〔区分2〕

・学校・地域・家庭の連携の支援

中ほど、市PTA連絡協議会活動への補助金でございます。家庭教育の充実として、親学びについて重点的に取り組んでいくため、新規補助金を要求するものでございます。

〔区分3〕

・女性の自発的な活動支援

女性議会の開催でございます。本来でしたら2年に1度の開催で、今年度開催する予定でしたが、庁舎の移転等がございましたので、来年度女性議会をする予定でございます。

・男女共同参画プランの推進

第2次男女共同参画プランの策定でございます。第1次の策定プランが平成28年度をもって終了しますので、平成29年度から平成38年度までの10カ年のプランを策定するものでございます。

・DV対策の推進

相談窓口を年間11回実施していたところでございますが、来年度は12回、毎月開こうというものでございます。

〔区分4〕

・芸術祭の開催と芸術文化活動の支援

第九を歌う会根室市派遣事業の実施でございます。根室市との姉妹都市提携

40周年記念事業の中で開催するものでございます。8月28日、派遣団を派遣する予定であります。

- ・吉田科学館の企画事業等の充実

プラネタリウムリニューアルイベントの実施であります。重点事業として、オリジナル映像ソフトの制作を考えております。

〔区分5〕

- ・立山黒部ジオパークの世界認定に向けた取り組みの推進
支援自治体会議の調整運営をやっていききたいと思います。

〔区分6〕

- ・男女の出会いの場の創出

独身男女出会いサポート事業の実施、いわゆる婚活イベントの実施につきましては、今年度2回、来年度も2回行う予定としております。また、事業の体制整備として、きちんとした組織づくりが必要と考えており、婚活を主体とする仮称婚活クラブを設置し、男女の出会いに関する会員募集やイベント等を開催していくというものであります。来年度は、準備段階として協議を進めていく予定であり、平成29年度には組織を立ち上げたいと考えております。生涯学習課からは以上です。

事務局
(スポーツ課長)

まず、重点施策であります。昨年度、スポーツ推進プランを策定しましたが、この中の説明文を中心に引用させていただきました。また、施策の項目については1番から4番までの項目が今までも載っておりましたが、4番の項目の追加として(2)東京オリンピック事前キャンプ誘致活動、それから5番目の項目として健やかな子供の育成と学校体育・スポーツの充実、この4(2)と5が新たに追加させていただいた施策としております。

重点事業につきましては、主なもの、変更点のみ説明させていただきます。

〔区分1〕

- ・市民ニーズやライフステージに対応したスポーツ機会の充実

今年度は、市制施行10周年、体協設立60周年などの周年事業で、イベント内容を拡充した部分がありましたが、来年度は平年ベースの取り組みとなります。

〔区分2〕

- ・気軽にスポーツを楽しめる施設整備の推進

総合体育センター、建設から20年が経過しておりまして、かなり経年劣化している部分もございますので、こういった部分の必要な改修費等々を予算の中に要求として入れているところでございます。

〔区分4〕

- ・2020 東京オリンピック事前キャンプ誘致活動

誘致パンフレット・ビデオ制作費、相手国への誘致活動の旅費について、新年度において予算計上したいと考えております。

〔区分5〕

- ・幼年期からの運動習慣化の推進

県の元気とやまスポーツライフサポート事業という補助を受けて実施するものですが、小学校就学前の幼年期のお子様を持つ保護者の方あるいはそういった幼年期の方に接する市内の保育士、こういった方を対象とした研修会を開催して、正しい運動への取り組み方を年間を通して指導していきたいと考えておりま

す。大きな変更点だけ述べましたが、スポーツ課からは以上でございます。

事務局
(図書館長)

図書館の編成方針における考え方的としましては、変わりはありませんが、(2) 図書館建設基本設計に向けた準備について、少し表現を変えております。以前は着手といった言葉を使っていたのですが、もっと具体的に準備をしていかなければならないということで、勢いをつけた文言にしております。重点事業につきましては、新規事業を中心に説明いたします。

〔区分1〕

・図書館資料の充実

システム更新をして、利便性を高める

これは、図書館のシステムの保守契約あるいは機器のリースといったものが、ちょうど5年目を迎えており、そこで新たに更新するため、予算要求するものでございます。

〔区分2〕

・図書館建設基本設計に向けた準備

現段階では、具体的な表現はできませんが、協議は必ずしなければいけないと認識しております。図書館からは以上でございます。

事務局
(学校給食センター所長)

最後に学校給食センターの予算でございます。重点施策については記載の通りでございます。食中毒の発生等が大規模な被害につながることから、センター内の衛生管理の徹底を最重要施策とし、安心して安全に食べられる学校給食の提供と食育指導の充実を図ることとして、記載の6つのプログラムの推進を図っていかうとするものであります。

〔区分1〕

・施設における衛生管理の徹底

センター開設以降、調理室の高所壁面等の清掃が行われていないことに対し、実施するよう、厚生センターから指摘を受けております。その費用について要求しています。また、害虫侵入防止のために食器回収口にドッグシェルターを設置し、トラックの荷台との隙間から虫が入らないようにしたいと考えており、その費用を要求しています。以上です。

委員長

学校教育課から学校給食センターまで、一括して、質問等ありませんか。

事務局
(学校教育課長)

言い忘れましたが、学校教育課の方で来年度の予算には教育委員さんの根室への視察ということが、4年に1回あるということで予算要求をさせていただいております。こちらには出てきておりませんでした。そのように考えております。生涯学習課からありました第九の派遣も根室への派遣年となりますが、訪問時期を合わせるのか、別の時期がよいのかということについては、今後相談させていただきたいと考えております。

委員

小学校の方の空調設備については、教室関係ですか。

事務局
(学校教育課長)

基本的には普通教室と特別教室を基本とし、2ヵ年かけて全小学校にエアコンを設置したいと考えております。

委員 各校念願でしたので、ぜひ、お願いしたいと思います。

委員長 学校教育課のところで、プール改修工事というのは、特に学校名の記載はありませんが、どこの学校というのはあるのですか。

事務局
(学校教育課長) 小学校のプールは年次計画を立てながら順次改修を進めているところです。来年度は石田小学校のプールを予定しております。実際に、今年度も水漏れなど劣化による不具合があり、応急的な改修をしてきましたが、抜本的な改修を行う必要があります、改修工事費を要求しています。見積もりの段階ではありますが非常に大きな改修費が掛かる見込みです。

委員長 国際化教育のメーコン・ビブ郡への派遣は、8人から16人というのは、賛成ですが、受け入れの方は大丈夫なのでしょうか。

事務局
(教育部長) 姉妹都市交流担当の企画政策課を通じて打診した結果、16人でも大丈夫との回答をいただいております、2年生と3年生各8人と考えております。

委員長 今までどおり隔年でということですね。次の年は同じ数、来てもらってということですね。以前は、オランダの姉妹都市にも派遣していたようですが、あちらは難しいということですね。

事務局
(学校教育課長) オランダは、もともとスネーク市との交流でしたが、市町村合併により現在はスドウェスト・フリースラン市となっており、合併以降、先方の事情により交流が一時休止の状態となっておりますので、派遣は難しい状況であります。

委員長 分かりました。

委員 図書館活動推進員を4人から7人になっていますよね。前は大変少なかったもので、1人増えたのですが、この7人というのはすごく増えますよね。そこにはこれから図書館を整備していくこととの絡みはあるのですか。

事務局
(学校教育課長) 現在、4人で小中学校をかけもちで全てを回っていただいている状況です。人数を増やすことで、より充実した学校図書館活動が行えるよう予算要求をさせていただいているところであります。

委員長 現状かなり不足しているという認識ですか。

事務局
(学校教育課長) 他市町村から比べると、配置率が黒部は低いと言われておりまして、市としても充実を図っていきたいということです。

委員長 スタディ・メイトの増員も大変重要なことだと思います。国では削減の話も出ているようですが、明確な必要性、効果というものを示していく必要があると思います。明日の総合教育会議でも話題になるのかもしれませんが、教育委員会と

しても推していかなければいけないと思います。

事務局
(学校教育班長)

昨年も増員したわけですが非常に効果があるということを聞いております。現在も学校から「もう1人必要」というようなことも聞いております。実際に市内で支援を要する児童生徒が増えている現状です。

委員長

次に、奨学金の話ですが、卒業後5年間、黒部で就職または在住すれば、返済が5年免除というのは新しい制度ですか。

事務局
(学校教育課長)

奨学資金規則の改正は、まだ皆さんに提示しておりませんが、大学などを卒業された若者が黒部に帰ってきてもらえるようにする施策の一環でもあります。

貸付した奨学金は、通常、卒業後10年間均等返済となりますが、卒業後黒部にもどり5年間住み続けていただいた段階で、残りの5年間は免除しますという内容です。来年度の予算には、直接的には影響はありませんが、定住促進を促すための市の総合戦略の一つでもあります。

事務局
(教育部長)

旧宇奈月町ではこの制度がありました。合併時には経過措置として、実施していた経緯があります。それを再度復活させようという趣旨でございます。なかなか学生が戻ってこないというようなことがありまして、1つのきっかけとするものです。

委員長

効果があるかどうかということもありますが、10年間返済しなければならぬ中で、最初の5年間は、返済を続け5年経ったら免除しますということですね。

事務局
(学校教育課長)

奨学金は、無利子貸付制度でありまして、最初から免除となると、給付したということになりますし、1年で「はい、さようなら」という可能性もありますので、最低限の要件として5年間住んでいただくというものです。

委員長

奨学金を貰って、どこか黒部以外で就職されても、返し続けるのですよね。その場合は10年間払い続けなければいけない、と。途中で戻ってきても、制度は使えますか。

事務局
(学校教育課長)

その辺りは検討します。

委員長

他にもそのようなことを実施しているところがありますか。この制度があるから戻ろうという考えは、なかなか無いような気がします。

事務局
(学校教育課長)

県外で何かそのような取り組みをされようとしているところがありまして、それを参考にさせていただいております。

委員長

次に生涯学習課の部分ですが、吉田科学館がリニューアルされますので、楽しみですが、リニューアルをきっかけに、ぜひ動員を増やし、もっとたくさんの方が集まるようになってもらえればと思います。新しい企画などをぜひやっていただきたいと思います。それから、オリジナル映像ソフトとは何ですか。

委員 高いのではないですか。

事務局
(生涯学習課長) 今月の初めにプラネタリウムの検討委員会を開きまして、リニューアル後の活用方針を検討させていただいたところでございます。いろんな意見が出てきている中で、リニューアル後のイベント等も実施していきたいと思っております。映像につきましても、委員さんは相当高いものという認識がございましたが、きちんとした形で予算要求をしていきたいと考えております。

委員 今月の末頃にイベントがありますよね。

事務局
(生涯学習課長) はい。28日、29日にプラネタリウム祭りがございます。そちらも参加をお願いいたします。

委員 現在のプラネタリウムのさようならイベントということですね。

事務局
(生涯学習課長) はい。最後のイベントになります。

委員 イベントの対象が小学生以上になっていますが、保育所の子には難しいように思いますが行ってみてもよさそうだと思います。

事務局
(生涯学習課長) ぜひ、足を運んでいただければと思います。

委員長 オリジナル映像がどのようなものかわかりませんが、いろいろ考えておられると思います。記念的なものよりは、実用的なもの、お客さんが呼べるものを作りたいと思います。すごい映像で、他には無い、ここに来なければ見られない、といったものをぜひ作ってほしいと思います。

事務局
(生涯学習課長) オリジナルソフトについては、少し時間がかかるわけで、最初の1年は皆さんが見て分かるような市販のソフトを考えています。

委員長 市販のソフトでもお客さんを呼べるようなものがあると思いますので、よろしくをお願いします。

委員長 次にスポーツ課の部分で何かありますでしょうか。

委員 「幼年期からの運動習慣化の推進」ということで、保護者や保育士さんが対象と言われましたが、何か子どもたちに指導する研修会のようなかたちですか。これまでも、このようなことは実施していたのですか。

事務局
(スポーツ課長) これまでも幼年期の子ども達を対象とした運動教室というのは、直接やっていたのですが、そうではなくて、今回は保護者ですとか保育士さんがどのように運動の取り組みを習慣づければよいか、という視点からの研修会です。

委員	保育士さん達というのはいいですね。
事務局 (スポーツ課長)	市内の保育士さん達を何回かに分けて、一同に集まっていただいて、そこに先生をお招きして講習会をするという計画をしております。
委員長	幼年期からの運動習慣化が新たに出てきています。何か背景があるのですか。
事務局 (スポーツ課長)	幼年期からの取り組みが必要とされている現状とすれば、運動能力が低下しているということもありますし、すべてにおいて動きがぎこちない子、あるいはすぐに疲れてしまう子が増加している。それから我慢できない子、ストレスを抱えている子も増えてきていると言われていています。そういったものの解消には、やはり早い時期からスポーツに親しむことが効果的であるということが言われております。スポーツの中でも筋肉的なトレーニングに関しては、成人期に近くなってからやった方がいいと言われておりますが、神経系のトレーニングというのは、4歳までに4割方ぐらい形成されると言われておりますので、なるべく早い時期に神経系の遊びを中心とした取り組みをした方がいいというように最近になって言われております。そのあたりの説明も含めて、保護者や保育士の方に指導していきたいと思っております。
委員長	分かりました。他にありませんか。(質疑なし) 次に図書館についてです。先日、私たちも図書館について先進地視察してきましたが、そのことも含めて何か質問等ございませんか。 最初に私からですが、ここに記載しております、システムの更新についてですが、大幅な更新ではなく、バージョンアップぐらいのイメージですか。
事務局 (図書館長)	現行システムの更新期限が切れることによるもので、現行ベースでの更新というふうを考えております。機器に関しても5年間のリースという状況でありますので、そのあたりはまた新しいものを導入した形でのシステムの充実を図りたいと考えています。
委員長	管理システムだと思いますが、使う側(図書館職員)のシステムを意味するのですか。
事務局 (図書館長)	そのとおりです。基本的には職員が使用するカウンターの窓口での貸し借りのシステムです。バーコードの読み取りや書籍データ管理など、一連のものが図書館システムに入っております。 (以下、視察した図書館の貸し出しシステム等を踏まえた発言)
委員	端末に本を置いて、自分で貸出しの手続きをしていましたよね。
委員	I Cチップでみなさん処理していました。
委員	黒部の図書館もI C化されていくのでしょうか。

事務局 (図書館長)	将来的には、そのようになるものと思っております。
委員長	視察したところは最新型だと思われます。全ての本にICチップが入っていて、一般の方が自動カウンターで個々に貸し出し処理をできるシステムでした。
事務局 (図書館長)	職員の負担軽減も図られるのではないかとわれています。
委員長	職員の負担軽減もありますが、印象的だったのは、プライバシーの保護、借りたものを他人に見られたくないという場合にも効果があると言っておられました。次に給食センターについて何かありますか。
委員長	1つ分からなかったのですが、害虫侵入防止のために食器回収口にドッグシェルターを設置するというのは、どこからどこに入るのを防止するのですか。
事務局 (学校給食センター所長)	調理場から配送車へ運ぶ際に、シャッターとトラックの荷台との隙間にピタッとくっつくラバーのようなものであります。隙間を無くすことによって、害虫侵入をシャットアウトするもので、給食センターからの搬出時に使用するシャッターには設置してありますが、配送車が帰ってきた際には、搬出とは別の回収用の入口となり、そのシャッターには、ラバーが設置されていない状況であります。それを付けしないと、隙間が空いて風が吹き込んでそれと一緒に異物や昆虫が入ってくる可能性があり、異物混入防止策の一環として予算要求するものです。
委員長	回収口側にもドッグシェルターを設置するということですね。
事務局 (学校給食センター所長)	計画段階では、設置予定でしたが、実施段階に予算の関係で設置できなかったと聞いています。
委員長	分かりました。他になければ次に移りたいと思います。 次に報告に移ります。「平成27年度12月補正予算の概要」についてあります。
事務局 (教育部長)	12月補正予算の教育費の概要についての説明を致します。 <教育委員会全体> ・教育総務費、事務局費、基金積立金 補正額：2,000千円 ふるさとサポート寄附金でございます。寄附財源は10人でございますけれども、学校教育関係では、8名で70万円。内訳は、50万円、10万円、5万円が各1名、1万円が5名となっております。生涯学習関係で1名、30万円の寄附がございました。それからスポーツ関係で1名、100万円でありまして、小中学生のスポーツ振興に活用いただきたいということで、今回で5回目の寄付となっております。累計では810万円ぐらいの寄附を受けておりまして、後程スポーツ課の補正でも出てきますけれども、小中学生が全国大会とか北信越大会に出場された時に従前の派遣費にプラスして、この基金から激励金等に使用させていただいております。補正は、これらの200万円のふるさとサポート寄附金を一旦、教育文化振興基金に積み立てるというものでございます。

<学校教育課>

- ・中学校費、中学校管理費、中学校施設維持管理費 補正額 1,196 千円

これは鷹施中学校校舎を改修するもので、来年度特別支援級、肢体不自由の方が1名入学する予定であり、事前に階段の手摺り、玄関のスロープ、トイレを洋式化するための工事費であります。

<スポーツ課>

- ・保健体育費、スポーツ振興費、地域スポーツ振興事業 補正額 21,500 千円

全国大会や北信越等のブロック大会に選手、小中学生等が行った場合に激励金をお渡ししており、330万円補正するものであります。それからもう1つ、教育文化振興基金積立金ですが、これはYKK㈱をはじめ、7企業から合わせて910万円の寄附をいただいております。これを一旦、教育文化振興基金に積んだ上、アクアフェアリーズへの補助金として支出するものです。

<図書館>

- ・社会教育費、図書館費、図書館活動事業 補正額 150 千円

公益財団法人魚津法人会からの寄附金を活用し、図書を購入するものです。

以上、各課補正予算を合わせ、教育費全体での歳出補正予算額 24,846 千円となります。12月補正予算の概要については、以上です。

委員長 鷹施中学の改修ですが、どの程度の改修となりますか。全て改修する予算ではないと思いますが。

事務局 (教育部長) 該当する生徒が主に使用する階段とトイレのみであります。必要最小限の改修となります。階段の多い校舎ですので手摺りを14本程度設置する予定です。

委員長 他に質問が無ければ次に、「各課等の事業経過と予定について」であります。はじめに学校教育課からの報告をお願いします。

事務局 (学校教育課長)

<経過事業>

- ・11月4日 学校訪問研修 (たかせ小学校)、5日(若栗小学校)、9日(宇奈月小学校)、19日(宇奈月中学校)
- ・11月5日 スクールミーティング
市内中学3年生25名と市長との意見交換が行われました。
- ・11月13日 職員出前講座「学校再編(中学校統合について)」高志野中PTA
- ・11月14日 中央小学校創立40周年記念式典(中央小学校)

<予定事業>

- ・11月27日 第2回黒部市総合教育会議(市203会議室から委員会室に変更)
黒部市教育大綱、平成28年度の予算に対する意見交換を予定しております。本日の会議終了後、明日の打ち合わせをしたいと思います。
- ・第2回管内市町村教育委員会教育長会(東部教育事務所主催:森林水産会館)
- ・12月3日~17日 黒部市議会12月定例会
委員長には本会議への出席をお願いしたいと思います。
- ・12月21日 高志野中学校体育館竣工式
午後1時半より開催いたします。委員の皆様にもご出席をお願いします。

	<ul style="list-style-type: none"> ・12月24日 小中学校2学期終業式 学校教育課からは、以上です。
委員長	<p>質問等ないでしょうか。(質問なし)</p> <p>次に、生涯学習課からの報告をお願いします。</p>
事務局 (生涯学習課長)	<p><経過事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月30日 立山黒部ジオパーク講演会 演題：「石ころから恐竜時代の大地をのぞく」 講師：名古屋大学 教授 竹内誠氏 (吉田科学館) ・11月1日 地区公民館まつり (田家、村椿、前沢) (各地区公民館) ・11月3日 愛本地区公民館まつり (愛本公民館) ・11月7日～8日 生地地区公民館まつり (生地コミュニティセンター) ・11月8日 大布施地区公民館まつり (大布施公民館) ・11月15日 浦山地区公民館まつり (浦山交流センター) ・11月2日 青少年健全育成巡回活動 県キャラバン隊訪問 (市役所) 県のキャラバン隊4名が黒部市役所を訪問し、知事からのメッセージ伝達式が行われ、終了後青少年黒部市民会議会員約50名がメルシー前で街頭宣伝活動を行いました。 ・11月2日 第4回吉田科学館プラネタリウム機器等更新検討委員会(吉田科学館) 来年3月にリニューアルされる今後のプラネタリウム活用方法について検討されたところでございます。 ・11月12日～17日 第10回黒部市美術展 (カラーレ) ・11月14日 第10回黒部市美術展表彰式・講評会 (カラーレ) ・11月21日 黒部市青少年少女活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式(カラーレ) <p><予定事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月28日 くろべ女性団体連絡協議会合併後結成10周年記念式典(パル扇寿) ・11月28日～29日 プラネタリウム祭り (吉田科学館) ・11月29日 婚活イベント「すてきな出会い20×20in～結婚を真剣に考えているあなたへ～」(市民会館) ・12月1日 第2回社会教育委員会 (市民交流サロン) ・12月13日 下立地区公民館まつり (下立公民館) <p>生涯学習課からは以上です。</p>
委員長	<p>婚活イベントの申込者は、定員に達しましたか。</p>
事務局 (生涯学習課長)	<p>おかげさまで男女ともに定員に達したところでございます。</p>
委員長	<p>よかったです。他に質問はありませんでしょうか。(質問なし)</p> <p>次にスポーツ課からの報告をお願いします。</p>
事務局 (スポーツ課長)	<p><経過事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月2日 富山県高等学校・クラブ対抗駅伝競走大会懇親会 (ホテルアケ黒部)

- ・11月3日 富山県高等学校・クラブ対抗駅伝競走大会（総合公園他）
高校の部は男女共に富山商業高校が優勝しております。
- ・11月5日 第33回富山県駅伝競走大会および富山県小学生駅伝競走大会
黒部市選手団壮行会（総合体育センター）
- ・11月8日 第33回富山県駅伝競走大会（県道富山～高岡往復コース）
第4回富山県小学生駅伝競走大会（富山県庁を周回）
残念ながら12郡市中12位、小学生駅伝は12郡市中10位の結果となりました。
- ・11月7日 KUROBE アクアフェアリーズ Vチャレンジリーグ開幕（～2/21）
総当たりリーグ戦が全国で展開されます。アクアフェアリーズについては、ここまで3勝2敗で3位につけているという状況でございます。
- ・11月12～13日 第56回全国スポーツ推進委員研究協議会（愛媛県松山市）
本市のスポーツ推進委員12名が出席致しました。また、12日に行われました
全体会の席上で、平成27年度優良団体として、本市のスポーツ推進委員協議会
が表彰を受けたところでございます。ご報告いたします。
- ・11月18日 黒部名水マラソン 桜井高校ボランティア説明会・YKK企業ボ
ランティア説明会
次年度の第33回カーター記念黒部名水マラソンの具体的な準備がいよいよス
タートしました。委員の皆様には、大会要項が完成しましたので、配布をさせて
いただきました。なお、この要項は、前回、前々回大会に出場いただいた12,300
名のランナーの方々に直接郵送するとともに、県内スポーツ施設等へ今月24日
に発送いたしました。来月10日からいよいよ受付を開始いたします。

<予定事業>

- ・11月28日～29日 KUROBE アクアフェアリーズ滑川大会（滑川市総合体育センター）
両日にKUROBE アクアフェアリーズのカード（第2試合）が組まれております。
- ・12月6日 第14回富山県ジュニアレスリング選手権大会（総合体育センター）
スポーツ課からは以上です。

委員長

質問はありますでしょうか。（質問なし）
次に図書館からの報告をお願いします。

事務局

（図書館長）

<経過事業>

- ・10月29日 図書館協議会視察（新潟市立中央図書館）
11名の参加がありました。
- ・11月1日～29日 11月おすすめ「いい夫婦の本」（図書館）
60冊の展示をしております。
- ・11月5日～29日 11月おすすめ「魔女・魔法の本」（宇奈月館）
40冊の展示しております。
- ・11月20日 職員出前講座（図書館）（若栗西町公民館）
若栗地区へ行って、紙芝居や手遊び歌、図書館の利用案内など説明して参りま
した。25名の参加でございました。
- ・11月25日 企画展「とやまの本展」（10/27～11/25）（図書館）
約200冊の展示をしております。以前、教育委員から提案がありました、各小
中学校への周知として、11月5日付けで案内文と各クラスへの目録を配布した

ところでございます。

・11月25日～26日 出前講座（宇奈月中学校全クラス）（宇奈月館）

宇奈月中学校へ紙芝居、読み聞かせ等をしております。これは宇奈月中学校全クラスということで、147名を対象としております。

<予定事業>

12月からですけれども、以前、委員長さんの意見を踏まえまして、利用者による「おすすめ本コーナー」を設置いたします。タイトルは「2015 わたしの今年の1冊」ということで、委員の皆さんにも“おすすめ本”を紹介していただけたら幸いです。このほかフェイスブック等の実績でございます。まず、「いいね！」と反応していただいた方が11月現在の累計でございますが、3,585人でございます。フェイスブックのページにアクセスした人の数は累計で25,562人。海外からのアクセスは、9カ国。その他、土曜日のよみきかせの実施状況では、11月24日現在、68回目を迎え、参加者が累計で694人、うち子供の参加者が386人。一日当たり平均10人の参加者数を維持しています。それから10月から取り組みました宇奈月館でのあかちゃんタイムの集計ですが、9月からの統計で11月17日現在、親子らしい方々の人数が累計で560名となっております。そのうち、現在、試行中の“あかちゃんタイム”となる火曜と土曜の来館者数が245人となり、全体の560人に対しまして、43%の来館をいただいております。図書館からは以上でございます。

委員長

ありがとうございます。ほかに質問はありませんでしょうか。

委員

宇奈月中学校の出前講座は中学生に対して読み聞かせや紙芝居をするのですか。

事務局

そのとおりです。

（図書館長）

委員

どういった内容ですか。

事務局

学校からの依頼であります。「はらぺこあおむし」の絵本を読んでもらうということでした。ちょっとそれはどうかと思われまので、担当の方では、別の本を検討しているようです。

（図書館長）

委員

どういった意図なのでしょう。

事務局

“読み聞かせ”ということに馴染む、体験するということです。

（図書館長）

委員

中学生に対してですか。

事務局

現在、桜井高校生が図書館にいる小さいお子さんにボランティアで読み聞かせをしていただいております。14歳の挑戦ではありませんが、これから社会に出て、小さい子ども達のボランティア活動や大人になってお子さんができたときに読み聞かせという自身の経験値を養うことが目的と考えています。

（図書館長）

委員長 紙芝居を見て楽しもうという企画ではないということですね。

事務局 (図書館長) そうです。もちろん教育の一環、経験の一環です。

委員長 紙芝居をしている人のパフォーマンスを見る、体験するということですね。

委員 大人向けの絵本もありますからね。「100万回生きたねこ」とかは中学生でも十分楽しめると思います。

委員長 大人向けの絵本を読み聞かせるのかな、とちょっと思いました。

事務局 (図書館長) 選書については、初めてリクエストがあったものですから、これからどのような方向に持っていこうかというのが今後の課題であると考えています。

委員 内容を検討することも大変だと思います。英語の「はらぺこあおむし」もあるかもしれません。

委員 小学校では、読み聞かせをしてもらっていますので、読み聞かせのことは知っています。その子たちが、もっと小さい子に読みかせることも考えられます。

委員長 中学生が14歳の挑戦などで、幼稚園や保育所での体験の中で読み聞かせの機会があることもありますので、そういった意味では良い動機付けになり得ると思います。よろしいですか。他に質問はありませんか。(質問なし)
それでは最後に学校給食センターからお願いします。

事務局 (学校給食センター所長) <経過事業>
・10月28日、30日、11月11日、12日、13日、19日、26日 学校給食訪問 (さくら幼、前沢小、村椿小、荻生小、桜井中、生地小、中央小)
<予定事業>
・11月27日 黒部地場産学校給食の日(4回目)及び試食会
試食会は10の会場で実施されます。メイン会場となる前沢小学校には、市長、教育長に出席いただきます。村田委員長にはたかせ小学校、大丸委員には生地小学校、水野委員には宇奈月小学校、川崎委員には荻生小学校への出席をお願いしたいと思います。以上でございます。

委員長 確認いたしますが、黒部地場産学校給食の日は毎年5回あり、うち1回が試食会ということでよろしいでしょうか。(事務局：はい)
分かりました。次に「その他の報告」について事務局からお願いします。

事務局 (学校教育課長) 来年4月に開校します桜井小学校の校歌であります。以前にお示しした校歌案から若干変更となっておりますので、改めてお示ししました。12月中には作詞作曲が完了し、次回の定例教育委員会には完成版の歌詞とメロディーをお示し

できるものと思っております。

委員長

この件について特にコメントはありませんか。(特になし)
最後、次第の7番、「その他事務連絡等」について事務局からお願いします。

事務局
(学校教育課長)

次回以降の定例会の日程の確認をいたします。(下記のとおり確認)

○教育委員会 12月定例会 日時：12月22日(火) 午後3時00分／会場：市役所202会議室
○教育委員会 1月定例会 日時：1月26日(火) 午後1時30分／会場：市役所203会議室

委員長

以上で本日の会議を終了いたします。皆さんお疲れ様でした。

終了時刻

午後3時12分

傍聴者

なし

議事録調製

学校教育課課長補佐庶務係長 神保 竜

平成27年12月22日

署名人 黒部市教育委員会委員長 村田 聖士